

STAGE+を楽しむ(214)(HP 収載)
—ノートルダム大聖堂特別コンサート—

1. 始めに

前報(213)に引き続き、STAGE+のノートルダム大聖堂再オープン特別コンサートの演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のノートルダム大聖堂再オープン特別コンサートの演奏を選びました。

ノートルダム大聖堂 再オープン特別コンサート

スターたちの共演

再配信 2024 年 12 月 8 日 10:00

再配信 2024 年 12 月 8 日 20:00

【本日のライブ配信は、悪天候により予定より 45 分早い日本時間午前 4 時 45 分開
始となります。再配信の時間に変更はございません】

2024 年 12 月 7 日、火災被害から 5 年の時を経て、ノートルダム大聖堂が再オープン
します。それを記念して、音楽界の世界的スターたちがコンサートのために集
結。グスターボ・ドゥダメル、ラン・ラン、バンジャマン・ベルネーム、ヨーヨ
ー・マなどが揃って出演します。大聖堂の再建に携わった人々への感謝を込めて催
される特別なコンサート。この壮大な寺院の約 900 年の歴史の中で最も印象に残
る日のひとつとなることでしょう。

ソリスト:

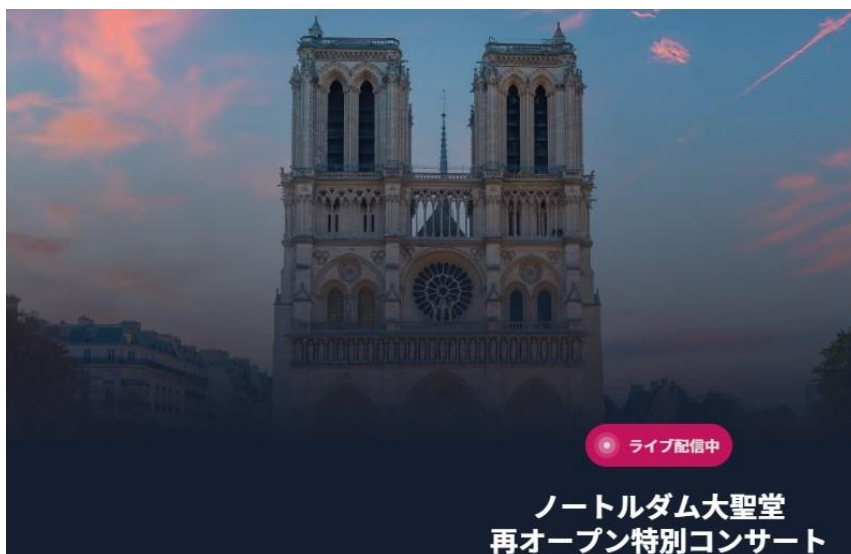
ラン・ラン (ピアノ)、プリティ・イェンデ (ソプラノ)、バンジャマン・ベルネーム
(テノール)、オリヴィエ・ラトリー (オルガン)、ヨーヨー・マ (チェロ)、カティ
ア・ブニアティシビリ (ピアノ)、ヒバ・タワジ (歌唱)、ガルー (歌唱)、アンジェリ
ーク・キジョー (歌唱)、ファレル・ウィリアムス (歌唱)、ダニエル・ロザコヴィッ
チ (ヴァイオリン)、ジュリー・フックス (ソプラノ)、ティエリー・エスケシュ (オ
ルガン)、Clara Luciani (歌唱)、Vianney (歌唱)

演奏:

フランス放送フィルハーモニー管弦楽団、Maitrise de Notre-Dame

指揮:

グスターボ・ドゥダメル



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続しています。

ノートルダム大聖堂の復興なった再オープン特別コンサートの再配信 2024 年 12 月 8 日 10:00 を視聴しました。

豪華なメンバーの演奏家とノートルダム所属合唱団の Maitrise de Notre-Dam の演奏、オルガン演奏などがつぎつぎと演奏されます。

復興なったノートルダム大聖堂の壮大な外観と内装の絵画、彫刻、ステンドグラスの修復などの映像を挟みながら、曲目の紹介はありませんでしたが、ドゥダメル指揮フランス放送フィルハーモニー管弦楽をバックに、クラシック以外にシャンソン、讃美歌、ギター演奏、ゴスペル、電子音楽のような曲など多彩なプログラムです。

クラシックは、サンサーンスのオルガン協奏曲やベートーヴェンの交響曲 5 番の他、ピアノ、チェロ、ヴァイオリン、オルガンなどの演奏がありました。

最後はプロジェクションマッピングとともに現代の電子音楽で締めくくりとなりました。

壮大な大聖堂内外をバックに現代の多彩な音楽文化が展開されましたので、言葉で表現できないところは画像で推察願いたいところです。





4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G も使用した結果、多彩なプログラムの演奏が華麗な映像とともに楽しめました。

以上